

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

重症児デイサービスとくどくとく

実施期間:2022年10月~12月

	チェック項目	返答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	どちらでもない	新型コロナウイルス感染予防のため2m弱距離をとっており、機器のお預かりや車椅子の置き場もあることから狭く感じる
	職員の配置数は適切であるか	どちらでもない	新型コロナウイルス感染予防で送迎車が密にならないように子ども達を分散している。そのため、送迎時と重なる時間帯のスタッフが少なく感じる
	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい	
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	はい	新型コロナウイルス感染予防を行いつつ月5回(内1回全体ミーティング)を行い課題に対して改善するように努めている
	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	どちらでもない	アンケート調査を行なっているが、新型コロナウイルス感染予防のため十分な意向や短時間でのイベントしか出来ていない
	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	はい	
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	どちらでもない	新型コロナウイルス感染予防のため外部の人との接触は必要最低限に留めている
	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	はい	事業所内またはオンラインでの研修、また感染対策を行っている場所での研修参加を行っている
適切な支援の提供	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい	リハビリ、医療分野から専門的視線で分析して、要望に合わせた計画書を作成している
	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい	フェイスシート、アセスメントシート、医療アセスメントシートを事業所に作成している
	活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい	療育は療育担当チーム、機能訓練は機能訓練士とで話し合っている
	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい	子ども一人一人の能力、個性に応じた方法で、支援・イベント等も変化を付けながら行っている
	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	はい	新型コロナウイルス感染予防のため十分に行えていないが年間行事を決めており前月までに専門分野でミーティングを行っている
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	どちらでもない	新型コロナウイルス感染予防のため、感染対策を行いつつ集団活動は距離を置いて、個別の活動では予防衣を着ける等して行っている
	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	はい	当日の予定は掲示して誰が誰の支援をするか役割分担等の見える化を図っている
	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	どちらでもない	支援終了後には打ち合わせを行っていない。月3-5回ミーティングを行い情報共有している。当日利用時に情報共有している
	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい	議事録、申し送り表に毎日記載している
	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	はい	子どもの状態(手術後や医療ケア児)に合わせて計画の見直しをしている
関係機関や保護者との連携	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	どちらでもない	新型コロナウイルス感染予防のため、サービス担当者会議等は書面でやり取りを行っている
	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	はい	特別支援学校の先生方と直接に情報共有を行ったり、感染対策に気を付けて短時間にて参加している
	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	はい	指示書や情報提供書を依頼したり、地域連携室に必要に応じて連絡している
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	はい	就学前の児童に対して他園と電話や短時間での対面で話したり、母を介して情報共有を行った
	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	いいえ	今年度卒業者はいない
	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	はい	感染対策をしている短時間研修や障害児等療育支援事業の依頼を行っている
	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい	オンラインにて他事業所のお子さんと交流している
	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	どちらでもない	確認した所開催されていない
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	どちらでもない	新型コロナウイルス感染予防のため長時間の接触は極力控え、個別相談は郵送でやり取りを行い、また送迎時に伝達を行っている
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	はい	保護者から依頼を受けた時は必ず、また看護師や機能訓練士から何かある時は伝達している
保護者への説明責任等	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	はい	
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい	食事、姿勢、コミュニケーション、活動内容の話をしており、専門的なアドバイスや支援を提供している。また学校・他施設と連携をとりつつ同じ支援ができるように準備している
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	いいえ	新型コロナウイルス感染予防のため個別で行っているため保護者間での連携までは行えていない
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい	要望等に対して困難な場合、相談支援員・ご家族・他事業所等と話し合い迅速かつ適切に対応している
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	どちらでもない	毎月の行事の案内等は行なっているが、活動等は新型コロナウイルス感染状況を考慮して直前にお知らせしている
	個人情報に十分注意しているか	はい	
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい	
	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	はい	新型コロナウイルス感染予防のため特別なイベントを選択し感染対策を行いつつ短い時間で地域の方を呼んでいる
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	はい	職員間では全てのマニュアルの周知が出来ている。保護者には緊急時のマニュアルを確認している
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	どちらでもない	新型コロナウイルス感染予防のため地域の方からの協力を控え、スタッフ間で行っている
非常時等の対応	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい	動画や資料を通して研修を行なっている。感染状況に合わせて研修参加する予定で進めている
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	はい	身体拘束といった目的では行っていない。日常生活の延長で必要に応じてベルトをしている
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	はい	指示書を主治医に依頼。ご家族へ確認等行っている
	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	はい	ヒヤリハットと事故報告書の書式を作成。スタッフ全員で共有している